第６講　室町時代の文化

1　室町文化

①室町文化の特色

A　**公家文化と武家文化の融合（ゆうごう）**が見られる。

B　日明貿易など東アジアとの活発な交流に伴い，大陸文化と日本の文化の融合が見られる。

☆武家に広がった中国の禅宗文化の影響を強く受ける。

C　各種産業の発達に伴（ともな）い，**庶民文化のめざましい隆盛（りゅうせい）**が見られる。

☆とくに連歌・能・狂言・茶道・華道・香道・盆踊りなど**集団性**に特色がある。

D　**応仁の乱後**は，**文化の地方普及**が急速に進展する。

E　**今日（こんにち）の日本の伝統的文化・民族文化の基盤が形成される。**

☆公家・武家・庶民，中央・地方を問わず広まったため。

☆芸術性が生活文化に浸透（しんとう）。

---

②室町時代の宗教

A　**臨済宗（りんざいしゅう）**

幕府の保護の下で発展，幕府衰退とともに没落。

あ　**初代将軍足利尊氏・直義（ただよし）**

夢窓疎石（むそうそせき）に帰依（きえ）。京都に天竜寺，全国に安国寺（あんこくじ）・利生塔（りしょうとう）を造営。

い　**３代将軍足利義満**

南宋の官寺の制に倣（なら）い，**五山（ござん）・十刹（じっさつ）**を制度化しその下に諸山（しょざん）を置く。また，僧侶（そうりょ）を取り締まる**僧録司（そうろくし）**を相国寺（しょうこくじ）に設置，初代僧録（そうろく）には**春屋妙葩（しゅんおくみょうは）**が就任した。

う　**京都五山⇒南禅寺**を両五山の**別格**上位とする

天竜寺（１位），相国寺（しょうこくじ）（２位），建仁寺（けんにんじ）（３位），東福寺（４位），万寿寺（まんじゅじ）（５位）

え　**鎌倉五山**

建長寺（１位），円覚寺（２位），寿福寺（じゅふくじ）（３位），浄智寺（じょうちじ）（４位），浄妙寺（じょうみょうじ）（５位）

〈***Note***〉

お　**五山文学**

漢詩文の創作・朱子学の研究などで，禅の経典などと合わせ**五山版**として出版された。

☆五山僧の中には，幕府の政治・外交へ参与したり，**水墨画**制作などの文化活動に携わる者も多数あった。

か　**林下**

より自由な活動を求め，盛んに民間布教を行った禅宗の在野的諸派。

☆大徳寺の**一休宗純**，妙心寺など。

B　曹洞宗

永平寺（越前国），総持寺（能登国）を中心に，林下として発展。

C　浄土宗

朝廷と結び京都で勢力を拡大後，東国へ進出。

D　**浄土真宗〔一向宗〕**

本願寺派が勢力を拡大し，北陸・東海・畿内に浸透。とくに応仁の乱後，**本願寺８世蓮如**〔兼寿〕が**越前国吉崎**を拠点に布教，**門徒**集団が地域ごとに結束し強大化，各地で**一向一揆**が発生した（加賀・越前・伊勢長島・三河など）。

E　時宗

芸能・文芸面で活躍する将軍側近の**同朋衆**を輩出した（あくまでも体裁のみ）。

☆**観阿弥・世阿弥（猿楽能）**，善阿弥（作庭），能阿弥（水墨画・連歌），立阿弥（立花）など。

F　日蓮宗〔法華宗〕

戦闘的な布教により東国から西日本各地へ勢力を拡大。15世紀半ば，**日親は６代将軍義教に『立正治国論』を提出**，焼き鍋冠りの拷問にあうが京都の町衆への布教に成功，のち**法華一揆**が結ばれることとなった。

G　民間信仰

地蔵・観音・七福神信仰などが，各地で隆盛。

H　**唯一神道**〔吉田神道〕

伊勢神道〔度会神道〕の影響を受けた，京都吉田神社の**吉田兼倶**が創始。**反本地垂迹説**に基づき，神道を中心に儒教・仏教・道教を取り入れた。

〈*Note*〉

③南北朝文化

A　建築

あ　**安国寺・利生塔**

元弘の変（1331年）以降の戦乱で戦死した者の冥福を祈るため，**夢窓疎石の勧め**により**初代将軍足利尊氏・直義兄弟が全国に建立**した。

い　永保寺開山堂（美濃国）

岐阜県多治見市にある，禅宗様〔唐様〕の遺構。

B　絵画

あ　**水墨画**⇒禅の精神的境地を，墨一色の濃淡で具体化。

布袋図（黙庵）

寒山図（可翁）

い　絵巻物

慕帰絵詞⇒本願寺３世覚如の一代を描く

C　庭園

あ　**天竜寺庭園**　　　　**（夢窓疎石）**

い　**西芳寺〔苔寺〕庭園（　〃　）**

D　文芸

あ　和歌

新葉和歌集（宗良親王）⇒南朝の貴族たちの和歌を集め，勅撰に準ぜられる。

李花集　（　〃　）⇒宗良親王の私家集

い　**連歌**

菟玖波集　（二条良基）⇒最古の連歌集。勅撰に準ぜられ，連歌が和歌と対等の地位を築く。

☆二条良基は，北朝の摂政・関白・太政大臣。

応安新式　（　〃　）⇒連歌の規則書

う　**軍記物語**

太平記　（小島法師？）⇒**南北朝の動乱を，南朝の立場から記述。**

☆太平記読み（のちの講釈師）によって普及した。

曽我物語　⇒曽我兄弟による仇討ち物語

〈 ***Note*** 〉

え　**五山文学**⇒漢詩文集

中正子　　（中巌円月）

空華集　　（**義堂周信**）⇒義堂周信の日記は『空華日用工夫略集』

蕉堅稿　　（**絶海中津**）

E　歴史⇒南北朝の動乱という転換期を反映し，歴史意識の高まりが見られる

あ　**神皇正統記**　（**北畠親房**）⇒**神国思想の立場（伊勢神道の影響）**から，大義名分論に基づき記述（1339年，常陸国小田城で完成）。**南朝の正統性を主張し，後村上天皇に献上**される。

い　**梅松論**　⇒足利幕府の成立過程を，**北朝の立場から**比較的史実に忠実に記述した戦史。

う　**増鏡**　⇒**公家の立場から**鎌倉時代を記述した歴史物語。**四鏡の最後。**

F　学問

あ　古典研究

河海抄　　（四辻善成）⇒源氏物語の注釈書

い　**有職故実**

建武年中行事（後醍醐天皇）

職原抄　　（北畠親房）

う　武家子弟・庶民の学問

正平版論語　（道祐）　⇒わが国初の論語の印刷本

庭訓往来　（玄恵？）　⇒**往来物**の代表

G　**茶寄合**

公武を問わず，各地で賭け事として**闘茶**が流行。

H　風俗

動乱で台頭した新興武士たちにより，伝統的権威を否定する“**バサラ〔婆娑羅〕**”の風潮が高揚。

〈 ***Note*** 〉

④北山文化

A　建築

あ　**鹿苑寺金閣（３代将軍義満）**⇒1950年放火により焼失，55年に再建。

い　興福寺五重塔・東金堂

B　庭園

あ　鹿苑寺庭園

C　絵画⇒**水墨画**の発達

あ　五百羅漢図（**明兆**〔兆殿司〕）　⇒東福寺の画僧

い　妙心寺退蔵院**瓢鮎図（如拙）**　⇒相国寺の画僧

う　**寒山拾得図（周文）**　⇒相国寺の画僧，幕府御用絵師

D　文芸

あ　五山僧の活躍

善隣国宝記（瑞溪周鳳）　⇒外交記録

い　軍記物語

難太平記　（今川了俊〔貞世〕）⇒足利尊氏挙兵以来の今川氏の歴史を記述。

義経記　⇒源義経の幼少期と末期の不遇時代を同情的に描き，民衆的義経伝説の源泉となる。

E　芸能

あ　**能〔能楽〕**⇒散楽・猿楽・田楽から**猿楽能**が発達，それがさらに発展したもの。興福寺・春日社を本所とする**大和（猿楽）四座（結崎座〔のち観世座〕・宝生座・金剛座・金春座）**が結成され，観世座から**観阿弥**清次・**世阿弥**元清父子が出て，**３代将軍義満の保護を受け能を大成**した。のち，世阿弥の娘婿の金春禅竹が後継者として活躍した。

☆主要著書として，**『風姿花伝〔花伝書〕』『花鏡』（世阿弥）**，**『申楽談儀』**（世阿弥の談話を子の元能が筆録），その他多数の**謡曲**（＝能の脚本）がある。

い　**狂言**

能の合間に演じられる，風刺性の強い庶民喜劇。大名・僧侶・山伏など権威あるものを笑いの対象としたので，しばしば弾圧の対象となった。

〈***Note***〉

⑤東山文化

A　建築⇒書院造(しょいんづくり)の登場（今日(こんにち)の日本住宅建築の原型）

あ　慈照寺(じしょうじ)銀閣（８代将軍義政）⇒一層目は書院造

い　慈照寺東求堂同仁斎(とうぐどうどうじんさい)　⇒書院造

☆四畳半の間取りに，明障子(あかりしょうじ)・付(つけ)書院・床(とこ)の間・違い棚(だな)などを設置。

B　庭園

あ　慈照寺庭園（善阿弥＝山水河原者(せんずいかわらもの)の代表的人物）

い　竜安寺石庭(りょうあんじせきてい)　⇒枯山水(かれさんすい)

☆水を用いず砂と石で，自然を極度に圧縮して表現。

う　大徳寺大仙院(だいせんいん)庭園⇒枯山水

C　絵画⇒水墨画と大和絵の発展

あ　水墨画

四季山水図巻〔山水長巻〕（雪舟等楊(せっしゅうとうよう)）
秋冬山水図(しゅうとうさんすいず)　（　〃　）
天橋立図(あまのはしだてず)　（　〃　）

い　土佐派⇒朝廷絵所預(ちょうていえどころあずかり)・幕府御用絵師となり，大和絵を発展させる。

清水寺(きよみずでら)縁起絵巻　（土佐光信(みつのぶ)）

う　狩野(かのう)派⇒小栗宗湛(おぐりそうたん)のあとをうけ，幕府御用絵師となる。

周茂叔愛蓮図(しゅうもしゅくあいれんず)　（狩野正信(まさのぶ)）
大仙院花鳥図(だいせんいんかちょうず)　（狩野元信(もとのぶ)）

D　工芸

あ　金工(きんこう)

後藤祐乗(ゆうじょう)が８代将軍義政に仕(つか)える。

い　漆工(しっこう)

高蒔絵(たかまきえ)の技法が登場

う　彫刻

能面の製作⇒小面(こおもて)〔若い女性〕・翁(おきな)〔老人〕・般若(はんにゃ)〔霊(れい)〕など

〈*Note*〉

E　文芸

あ　古今伝授⇒古今和歌集の秘事・口伝

東常縁→（飯尾）宗祇→→三条西実隆→細川幽斎（御所伝授）

↓

→牡丹花肖柏（堺伝授）→饅頭屋宗二（奈良伝授）

い　連歌⇒宗祇が正風連歌を確立

新撰菟玖波集　（宗祇）⇒勅撰に準じられる

水無瀬三吟百韻（宗祇・牡丹花肖柏・柴屋軒宗長）

F　御伽草子⇒庶民層を対象とする通俗的短編小説

酒呑童子，文正草子，福富草子，鼠草子，物くさ太郎，一寸法師，浦島太郎，さるかに合戦など。

G　学問・思想

あ　一条兼良（関白・太政大臣）の活躍

『公事根源』『江次第抄』⇒有職故実

『日本書紀纂疏』⇒日本書紀の研究

『花鳥余情』⇒源氏物語の注釈書

『樵談治要』⇒日野富子の求めによる９代将軍義尚への政治提言

『尺素往来』⇒往来物

い　足利学校（下野国）

関東管領上杉憲実が再興した漢学・軍学研究のための学校。戦国時代には全国から学生が集まり，宣教師フランシスコ＝ザビエルにより“坂東の大学”として西洋に紹介された。

う　武家子弟・庶民の学問

伊呂波歌，童子教，実語教，庭訓往来，御成敗式目などが教科書として使用された。

〈***Note***〉

H　**茶道**・**花道〔華道〕**・香道

あ　**茶道〔茶の湯〕**⇒茶と禅の精神の統一により**侘び茶**が創始される。
一休宗純に参禅した**奈良**の**村田珠光**→**堺**の**武野紹鷗**→**堺**の**千利休〔宗易〕**と大成される。

い　**花道〔華道〕**⇒立花から生花へ
池坊専慶→専応→専好と大成される。

う　香道
香木を焚き，様々な香りを創出・判定することなどによる芸道。

I　芸能

あ　**小歌**　⇒『**閑吟集**』の編纂

い　**古浄瑠璃**　⇒現在は音曲を失ったもの

う　幸若舞　⇒桃井直詮が創始した曲舞の一種

え　**盆踊り**　⇒**風流**踊り＋念仏踊り

お　猿まわし・獅子舞

か　**祇園祭**　⇒**京都の町衆**により**再興**（1500年）

J　風俗
木綿の普及，姫飯を食す習慣，味噌・醬油の使用，精進料理・懐石料理・豆腐・納豆・蒲鉾・素麵・饅頭・団子などが登場。
☆武家・庶民ともに**小袖**を着用。男性は月代を剃るようになり，女性は垂髪であった。

〈 ***Note*** 〉

⑥戦国時代の文化

A　文化の地方普及

城下町の形成，**公家・僧侶の地方疎開**，**連歌師**（れんがし）の地方遍歴などによる。

☆典型例＝大内氏の城下町周防（すおう）国**山口**（西の京（きょう）・小京都），**大内版**。

B　文芸

あ　連歌

『**犬筑波集**（いぬつくばしゅう）』を編纂した**山崎宗鑑**（やまざきそうかん）や荒木田守武（あらきだもりたけ）らにより，滑稽（こっけい）や機知（きち）を基調とする**俳諧連歌**が確立される。

☆連歌師により諸国の各階層へ連歌が普及，公家の堂上（とうしょう）連歌に対し地下（じげ）連歌と呼ばれた。

い　五山文学

梅花無尽蔵（ばいかむじんぞう）（万里集九（ばんりしゅうく））

C　学問・思想

あ　**宋学〔朱子学〕**

薩南学派（さつなん）　**（桂庵玄樹（けいあんげんじゅ））**⇒肥後の菊池（きくち）氏・薩摩の島津氏に招かれた臨済僧。薩摩で『大学章句（しょうく）』を刊行。

海南学派〔南学派〕（かいなん）**（南村梅軒（みなみむらばいけん））**⇒土佐の吉良（きら）氏に招かれた武士？

い　医書

医書大全　（阿佐井野宗瑞（あさいのそうずい））⇒わが国初の医学書，中国の医学書を翻訳して刊行。

う　辞書

節用集（せつようしゅう）　（饅頭屋宗二（まんじゅうやそうじ）〔林（りん）宗二〕ら）⇒国語辞書

〈 ***Note*** 〉

第６講　文化史確認テスト

1　足利尊氏・直義兄弟に天竜寺（京都）や安国寺・利生塔（各国）の造立を勧めた臨済僧とは？

①無学祖元　②夢窓疎石　③春屋妙葩　④義堂周信

2　連歌の規則書『応安新式』を著した五摂家の人物とは？

①九条兼実　②九条道家　③二条良基　④一条兼良

3　神国思想の影響を受け南朝の正統性を主張する『神皇正統記』の著者とは？

①後醍醐天皇　②宗良親王　③北畠親房　④楠木正成

4　公家の立場から鎌倉時代を描く，“四鏡”の最後とは？

①大鏡　②今鏡　③水鏡　④増鏡

5　臨済宗の公案を描いた水墨画『瓢鮎図』の作者は？

①明兆〔兆殿司〕　②如拙　③周文　④雪舟

6　世阿弥に関係のないものを一つ選べ。

①風姿花伝　②花鏡　③申楽談儀　④閑吟集

7　雪舟の描いた水墨画でないものを一つ選べ。

①寒山捨得図　②四季山水図巻〔山水長巻〕
③秋冬山水図　④天橋立図

8　『周茂叔愛蓮図』を描き，幕府御用絵師となった狩野派の祖とは？

①狩野正信　②狩野元信　③狩野永徳　④狩野探幽

9　８代将軍足利義政に仕えた金工とは？

①後藤祐乗　②後藤徳乗　③後藤四郎兵衛　④後藤庄三郎

10　御伽草子でないものを一つ選べ。

①酒呑童子　②物くさ太郎　③一寸法師　④花鳥余情

11　関東管領上杉憲実が再興し，のちザビエルにより“坂東の大学”と西洋にも紹介された学校とは？

①足利学校　②閑谷学校　③明倫館　④懐徳堂

12　侘び茶を創始した奈良の人物とは？

①一休宗純　②村田珠光　③武野紹鷗　④千利休

13　『大学章句』を刊行し，薩南学派の祖となった五山僧とは？

①瑞渓周鳳　②絶海中津　③桂庵玄樹　④万里集九

解答

1	②	2	③	3	③	4	④	5	②
6	④	7	①	8	①	9	①	10	④
11	①	12	②	13	③				